

2024年3月期決算 補足資料

株式会社 ロジネットジャパン

2024年5月9日



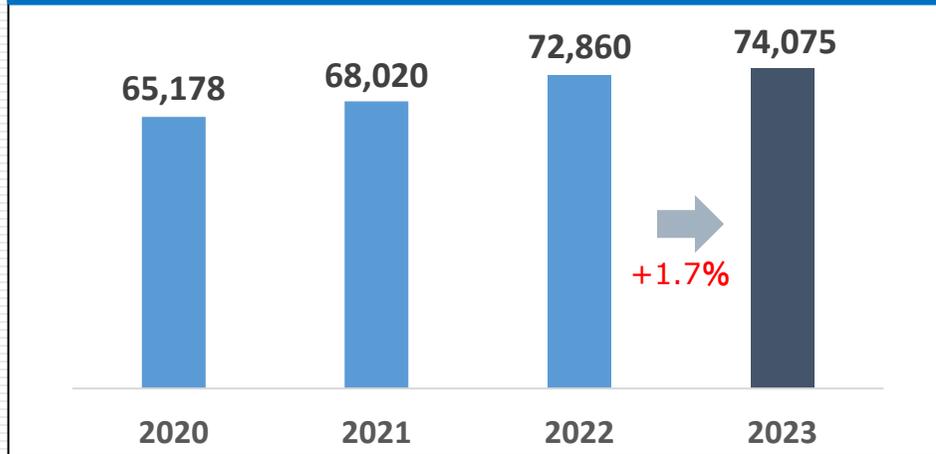
1. 2024年3月期 連結業績

- ・ 大手取引先の取り扱い数量の増加や料金改定などによる増収効果があったものの、燃料価格の高止まりや、輸送資材の仕入れ単価の高騰などによるコスト増加影響に加え、**人件費の増加**及び、その他既存取引先の**物量減影響**などにより**対前年減益**となりました。
- ・ 当社グループは、2024年問題による人手不足が懸念される状況であることを踏まえ、「中期経営計画2022」の当初基本方針を更に強化する内容として、2023年4月より、**事業拡大を見据えた人財投資**として、また、**社員の経済的負担軽減及び採用強化のための大幅な処遇改善**を行っております。中でも、**安定した輸送体制を構築する目的**として、ドライバーについては最大15%程度の処遇改善を行っております。

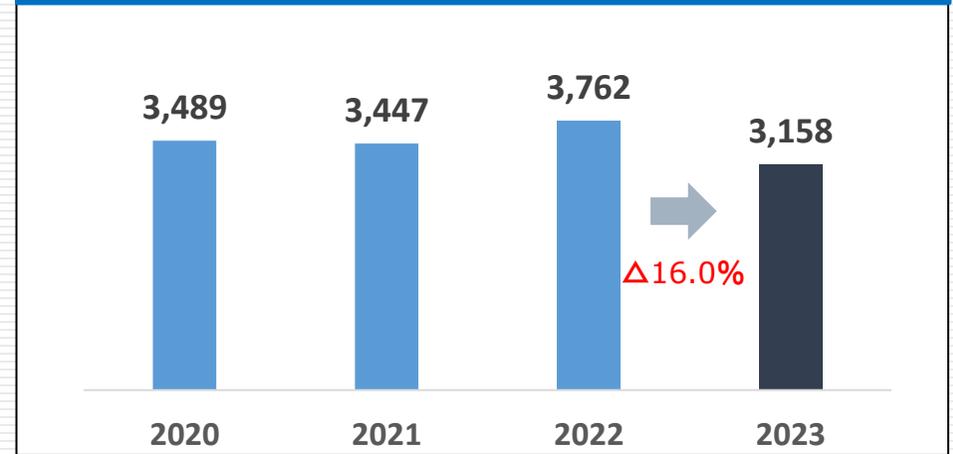
	2023年3月期	2024年3月期	増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
営業収益	72,860	74,075	1,214	1.7
営業利益	3,762	3,158	△ 603	△ 16.0
経常利益	3,795	3,171	△ 623	△ 16.4
親会社株主に帰属する当期純利益	2,555	1,943	△ 612	△ 24.0

2. 2024年3月期 連結業績の推移

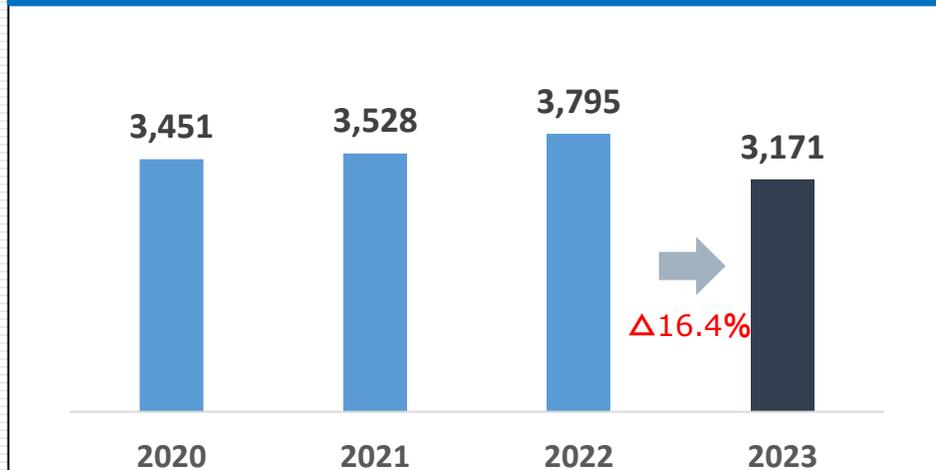
営業収益 (百万円)



営業利益 (百万円)



経常利益 (百万円)



当期純利益 (百万円)



3. 2025年3月期 連結業績予想

- ・「中期経営計画2022」の最終年度である2025年3月期は、昨年度に引き続き人財投資を強化する方針とし、2023年度にグループ全体を対象に行った内容と同等レベルの処遇改善をさらに行うことを決定いたしました。
- ・次期の業績見通しについては、上記人財投資によるコストアップ影響があるものの、適正料金の収受、DDロジの拡販をはじめとした売上拡大とともに、自社輸送能力の強化と生産性の向上を図ることで**対前年増収増益を達成する予想**としております。
- ・「中期経営計画2022」の基本方針強化により、利益計画については見直しを行っておりますが、営業収益については、当初計画の達成に向け取り組んでまいります。

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期（累計）	37,850	3.9	1,780	3.1	1,770	3.9	1,130	4.2
通期	80,000	8.0	3,820	20.9	3,800	19.8	2,390	23.0

4. “流通革命”新輸送商品「DDロジ」について

・ロジネットジャパングループでは2023年4月より、新たな輸送商品である「**DDロジ**」の販売を開始しました。

・**DDロジ**は、軽量かつリサイクル可能な**紙パレット**を使用し、**1パレット単位**でお預かりした荷物を、最終納品先に**ダイレクト**にお届けする効率的な輸送手段です。

・物流業界が抱える**人手不足問題の解消**はもとより、企業が取り組むべき最重要課題のひとつであるCO₂排出量の削減など、**環境に配慮した**新たな輸送サービスです。

・**DDロジ**が、物流業界に革命をおこし、当社グループの主力の輸送サービスへ成長するよう、拡販を推進してまいります。



特許出願中

ダイレクト

Direct

デリバリー

Delivery

ロジスティクス

Logistics

4. “流通革命”新輸送商品「DDロジ」について

DDロジ 導入効果・顧客ターゲット

◆ コスト削減

- ・ダイレクト輸送により倉庫入出庫・保管・積み替え作業が発生せずセンターフィー、パレット管理等の**コスト削減**が可能
- ・コスト削減効果の一部を**輸送効率化協力謝金**として小売企業様へ還元

◆ 在庫ロスの削減

- ・1パレット単位のダイレクト輸送により、**保管在庫の圧縮・商品廃棄ロスの削減**を実現

◆ 物流情報のIT一元管理（特許出願中）

- ・物流情報のIT一元管理により出荷から納品まで**効率的な流通**を実現

◆ 2024年問題の解決

- ・**倉庫入出庫・保管・積み替え作業負担減**、パレット単位での発送により配送頻度減
→政府主導の物流標準化(ユニットロード化・一貫パレチゼーション)に合致。

◆ 環境配慮 (SDGs)

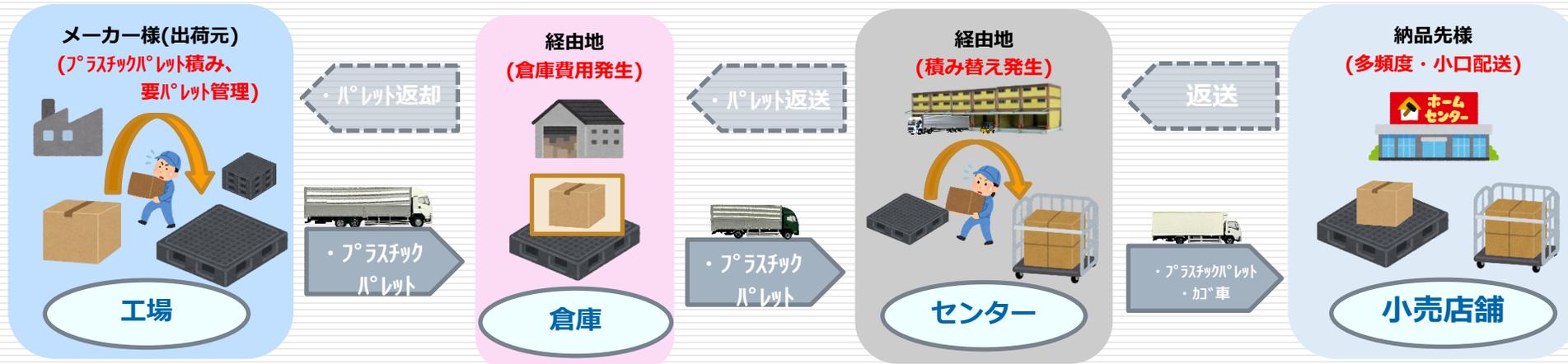
- ・倉庫入出庫・保管・積み替え不要、輸送距離減による**CO₂削減効果**
さらに紙パレットはリサイクル可能な**資源ごみ**

【ターゲット先様】

- ・ 物流、在庫の効率化を求めるメーカー様、商社様
- ・ パレット単位の運用に適応する小売企業様（ホームセンター様 等）

4. “流通革命”新輸送商品「DDロジ」について

DDロジ 導入事例 (ホームセンター様導入事例)



DDロジ 導入後



4. “流通革命”新輸送商品「DDロジ」について

DDロジ 北海道農産品 海外輸出への導入事例

国内(2024年問題への対応)

海外(リサイクル可能なパレットによる環境対応)



5. 人財投資について

・ロジネットジャパングループでは社員が安心して仕事に取り組み、能力を最大限発揮できるよう、処遇や社内制度の整備など「人財投資」に力を入れております。

処遇改善

【2024年3月期】

【2025年3月期】

グループ人件費の10%に相当する人財投資を計画

- ◆ドライバー給与を**最大15%程度引き上げ**
- ◆新卒初任給を**対前年比15%引き上げ**

前期と同等
レベルの処遇
改善を実施



	2023年3月期	2024年3月期	前年同期比
人件費	12,929百万円	13,651百万円	+722百万円 (うちベースアップ989百万円)

社内制度

【独自の福利厚生制度】

- ◆奨学金全額返済支援制度 奨学金返済額と同額を「奨学金支援手当」として支給
- ◆育児休業期間中の給与支給 育児休業前の手取収入満額相当を支給

6. 自己株式の取得・消却

① 自己株式の取得を実施（2024年2月6日）

取得株数 : 291,500 株
取得金額 : 899,277,500 円

② 自己株式の償却を実施（2024年3月26日）

消却株式数 : 1,270,681 株

③ 株式の状況（2024年3月31日現在）

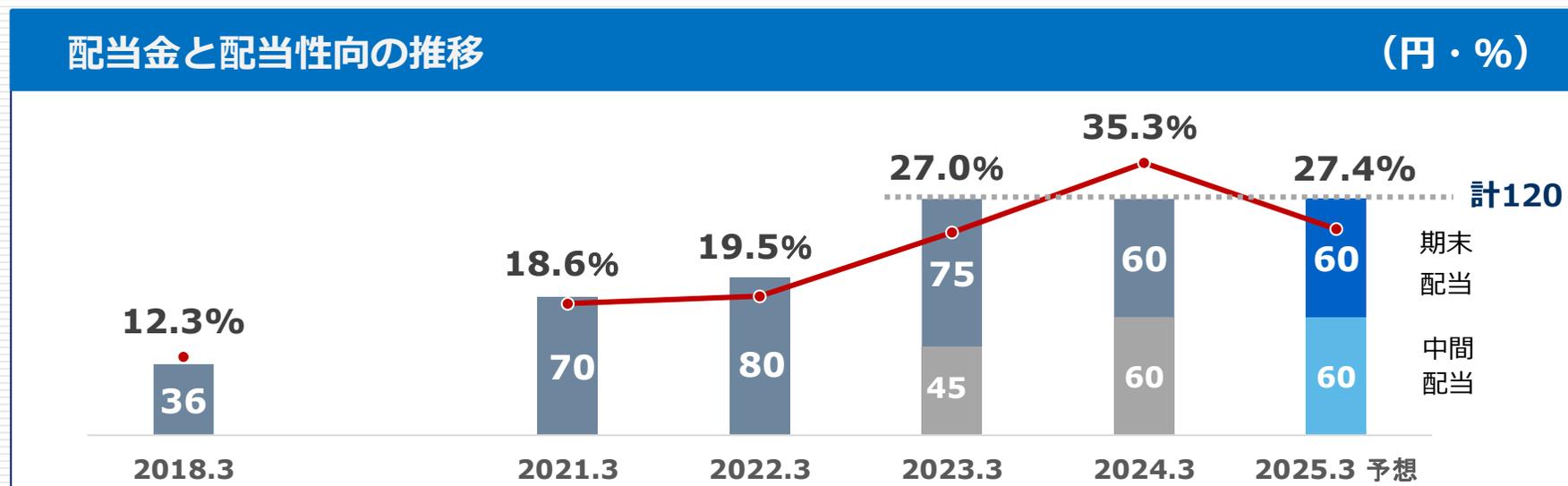
発行済株式数 : 5,740,000 株
（自己株式） : 277,805 株

7. 配当について

・ 当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題のひとつと位置づけた上で、財務体質の強化と積極的な事業展開に必要な内部留保の充実を勘案し、安定した配当を継続することを基本方針とし、配当金の決定については、この基本方針を踏まえながら、利益水準を勘案して決定しております。

・ **2024年3月期の年間配当金**は、当初予想通りの**1株当たり120円00銭**となる予定です。

・ また、**2025年3月期の配当**は、中間配当60円00銭、期末配当60円00銭、**合計120円00銭**の配当を予定しております。



本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

